



決算審査特別委員会



決算審査 PICKUP 4 農地利用の最適化を推進

- Q** 農地利用最適化交付金に関し、金額の算出根拠は。
- A** 活動実績と成果実績を基準に農業委員および農地利用最適化推進委員に交付しています。活動実績分は207万3千円、成果実績分は、委員一人あたりの基本額が1万4千円で、委員全員分で722万4千円となり、合算すると929万7千円です。



市の農業振興のために活動する委員43人

決算審査 PICKUP 5 生活に欠かせない水道。適正な管理委託を

- Q** 水道事業会計の原水および浄水費の委託料の内容は。また、委託業者は浄水施設に何人の勤務か。
- A** 浄水施設運転監視および維持管理業務委託で、アイテック株式会社千葉支店に委託している費用が主なものです。玉造浄水場は12人、城山浄水場は9人、合わせて21人の体制で24時間勤務です。



運転監視や維持管理を委託している玉造浄水場



認定第1号一般会計歳入歳出決算に対する反対討論

反対討論

市長をはじめ職員が、総合計画の推進に向け全力で取り組んでいることに非常に深い感銘を受け、評価するとともに、心から敬意と感謝を申し上げるが、一般会計決算は、その財源が国からの地方交付税等の配分により成り立つことから、国の施策である消費税の引き上げ、およびその配分制度を反映した本決算に反対をする。また、市単独事業の配食サービスの廃止に関し、予算と同様に決算も反対の立場を表明する。

決算審査 PICKUP 1 ふるさと香取応援寄附金 大幅増加

- Q** ふるさと香取応援寄附金事業の寄附件数は。寄附額の昨年度との比較は。
- A** 9,464件で、このうち474件は、台風15号および19号の災害復旧支援として返礼品なしの寄附です。令和元年度の寄附額は1億2,935万4,697円で、このうち災害復旧支援分は1,286万9,697円。平成30年度が8,301万円で、4,634万4,697円の増加となりました。



返礼品として人気の特産品サツマイモ

決算審査 PICKUP 2 がん検診受診率向上の働きかけを

- Q** 令和元年度のがん検診における項目別の受診率は。
- A** 胃がん検診が10.1%、大腸がん検診が19.8%、肺がん検診が19.5%、前立腺がん検診が34.2%、乳がん検診は2種類あり、エコーが73.6%、マンモグラフィが33.1%、子宮がん検診が23.4%となっており、全体では21.5%の受診率です。



定期的ながん検診で早期発見・早期治療

決算審査 PICKUP 3 健全な病院運営を求める

- Q** 令和元年9月に開院した香取おみがわ医療センターのこれまでの運営状況は。
- A** 入院延患者数は1万7,890人、1日平均患者数は84人です。前年の同時期と比較し減っていますが、稼働病床数が150床から100床に減床した影響と思われます。また、外来延患者数は5万8,881人、1日平均患者数は429.8人です。入院患者数と同様に前年の同時期と比較し患者数が減っていますが、新型コロナウイルス感染症に対する警戒感の影響と思われます。



地域医療を支える香取おみがわ医療センター